

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼最近の動向から▼

第 116 回 「米国エコインデックス」

▼大会▼

【01】～物量に頼らない収益向上、トータルコスト削減を目指して～
「戦略的ロジスティクス講演会」参加者募集中

【02】～物流現場の身近な改善の成果を发表しましょう！～
「中部物流改善事例発表会 2010」発表者募集中

▼講座・セミナー・研究会▼

【01】～ロジスティクスを経営の視点からデザイン、エグゼクティブのための専門講座～
「第 9 期 ロジスティクス経営士資格認定講座」

【02】～グローバル展開に不可欠な国際物流スペシャリストの育成を図る～
「第 3 2 期国際物流管理士資格認定講座」

【03】～一から学ぶ！すぐに役立つ！～
「物流現場リーダー入門」

【04】～確実に 3 P L プロジェクトを成功に導く重要なポイント～
「実践 サードパーティーロジスティクスプロバイダーの選定と活用」

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

★

■最近の動向から（第 116 回）■
>> 米国エコインデックス <<

★

ここでは、JILS 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

ウォールストリートジャーナルが「私のスニーカーはどの程度グリーンか」という見出しで、米国版カーボンフットプリントの一つともいえるアパレル産業のエコインデックス開発のニュースを伝えています。（7 月 21 日記事、下記 URL 参照）

<http://online.wsj.com/article/SB10001424052748703724104575379621448311224.html?KEYWORDS=how+green+is+my+sneaker>

アパレル分野のメーカー、小売、約 100 社からなるコンソーシアムが 3 年がかりでアパレル分野の製品ライフサイクル全期間にわたる環境負荷計測ソフトを開発し、来月の展示会で公開されるそうです。その数値の公開は賛否の分かれるところですし、エコカーのような製品の競争力につながるかどうかは、議論の分かれるところですが、同記事に、いくつかの興味深い情報が紹介されています。また、類似の指

標に、米国環境保護庁（EPA）が1992年に発表したエネルギースター格付けがありません。

一つはリーバイスのサプライチェーンの図です。南部ミシシッピ流域の綿花が、北カロライナで綿糸になり、ハイチで縫製され、ドミニカが最終製品になって米国内に配送されるルート図が紹介されています。

もう一つは、リーバイス・ジーンズのライフサイクルにみる環境負荷です。製品ライフサイクルにみる環境負荷の約半分は家庭での洗濯です。また、衣服の廃棄量も1960年の180万トンから2008年の1240万トンまで増加しています。このため、リーバイスのケアタグは、（温水ではなく）冷水での洗濯や（自動乾燥機ではなく）物干し乾燥とリサイクルショップへの提供を勧めています。その差は、CO2排出量で18.6kg対1.9kgとなっています。

その他の評価項目をみると、商品タグを必要最小限の3個への削減や物流面では、2009年の輸送経路見直しによる700トンの削減が報告されています。このほか、ライフサイクルにおける水の使用量では、庭水のホースで106分間の放水に匹敵する3480リットルが消費され、綿花栽培で1704リットル、家庭での洗濯で1575リットル、裁断・縫製過程で111リットル、工業生産で72リットル、輸送で18リットルとなっています。CO2排出量は、ジーンズ1本で32.3kg（乗用車125km走行に該当）であり、このうち18.6kgが洗濯・乾燥、9.6kgが工場生産・縫製、輸送2.1kg、綿花生産1.7kgとなっています。

サプライチェーンとライフサイクルの両面での評価が多面的に進むと環境問題だけでなく、生産・消費の多様な要素や国際的な相互依存関係などの現代社会のあり方そのものが見えてきます。

【問合せ先】 JILS 総研 吉本 yoshimoto@logistics.or.jp

▼大会▼

★

～物量に頼らない収益向上、トータルコスト削減を目指して～

■「戦略的ロジスティクス講演会」 参加者募集中■

★

【講演】

- 1) 「センコーの3PL戦略」
センコー(株) 代表取締役社長 福田氏
- 2) ～経営指標として評価するロジスティクスの重要性～
「ノーリツのロジスティクス改革」
(株)ノーリツ 物流システム部長 三村氏
- 3) ～激しい市場環境変化に対応するロジスティクスの実現～
「ギリギリまでつぐらない、運ばない、仕入れない」 (株)
(株)日本能率協会コンサルティング シニアコンサルタント 細木氏

【日時】 2010年8月4日(水) 13:30～17:00

【会場】 大阪コロナホテル (大阪市東淀川区)

【定員】 120名

【料金】 6,825円/主催3団体会員
大阪倉庫協会
日本トラック路線連盟 近畿地区連盟
JILS

12,600円/上記会員外

【問合せ先】 関西支部

E-mail: kansai@logistics.or.jp TEL: 06-4797-2070

※プログラムの詳細等は下記URLをご確認ください

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2010/senlogikoen.pdf>

★-----

～物流現場の身近な改善の成果を発表しましょう！～

■「中部物流改善事例発表会2010」発表者募集中■

★-----

JILSと物流技術管理士会東海支部は、『中部物流改善事例発表会2010』を、2010年11月12日(金)、名古屋国際会議場(名古屋市熱田区)に開催いたします。本発表会は、物流現場の改善により効率化・ローコストオペレーションを推進する事例を広く募集し、その発表を通じて、実務者間で改善のノウハウ・ヒントを共有し物流の効率化や生産性の向上を促進する交流の場を提供することをねらいとしております。この発表会でご発表いただく、物流の実務・現場ご担当者からの事例ご応募をお待ちいたしております。

【募集内容】

◎物流現場での、ちょっとした工夫や、さりげない努力、すぐに現場で活用できそうな改善成果の事例

◎輸配送、入在庫、保管、ピッキング、仕分、検品、包装、流通加工など、物流現場のあらゆる領域で合理化改善に取り組んだ成果事例

【応募方法】

発表申込書に必要事項をご記入いただき、事務局までファクスにて送信してください。また、応募についてご関心、ご質問のある方は、ご説明させていただきますので、事務局までご連絡ください。

◆パンフレット・発表申込書

<http://www.logistics.or.jp/about/chubu/index.html>

▼講座・セミナー・研究会▼

★-----

～ロジスティクスを経営の視点からデザイン、エグゼクティブのための専門講座～

■「第9期 ロジスティクス経営士資格認定講座」受講のご案内■

★-----

「ロジスティクス経営士」は、JILSの最上位に位置する資格制度として、経営の視点からロジスティクスの各機能を総合的にデザインし、戦略の立案と実践のために必要な能力を身につけることを目的とした講座です。

本講座を修了し、所定の試験に合格した方には「ロジスティクス経営士」の資格認定を授与します。

【会期】2010年10月13日(水)～2011年3月17日(木)

【会場】東京都内会場

【定員】36名(定員になりしだい締め切らせていただきます)

※8月26日(木)に受講説明会を開催いたします。

詳細は、以下のURLをご覧ください。担当宛にお問合せ下さい。

<http://logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#clo>

問い合わせ先：人材教育部 須山、企画支援グループ 後藤

suyama@logistics.or.jp

★-----

～グローバル展開に不可欠な国際物流スペシャリストの育成を図る～

■第32期国際物流管理士資格認定講座のご案内■

★-----

本講座は、グローバルロジスティクスの構築を担う国際物流の専門知識と管理技術を総合的かつ体系的に学べる講座です。

特に、本講座では、実務への展開・応用をねらいとして、企業事例や現場見学、異業種メンバーとのグループ討議やケーススタディーをカリキュラムに

取り入れております。

現在、2010年9月15日(水)から開講します、第32期講座の受講申込を受け付けております。

国際物流スペシャリスト育成に、ぜひ本講座をご活用ください。

【会 期】2010年9月15日(水)～2011年3月23日(水)

【受講料】J I L S会員企業 420,000円／非会員企業 525,000円(消費税込)

【対 象】国際物流のスペシャリストを志向する方
国際物流に携わる中堅管理者、担当者の方

■カリキュラム等の詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#ilm>

★-----

～一から学ぶ！すぐに役立つ！～

■「物流現場リーダー入門」■

★-----

物流現場における初歩的な管理項目や改善基礎知識、分析手法を学ぶとともに、今後組むべき課題や必要となるスキルを整理させることができます。

また、講義のより深い理解を得るために、演習を交えて解説いたしますので、物流現場業務の経験が短い方でも、安心して基礎的な知識と技術を習得することができます。

【会 期】2010年8月24日(火) 10:00～16:30

【会 場】ウインクあいち(名古屋市中村区)

【参加料】J I L S会員 36,750円(税込) / J I L S会員外 52,500円(税込)

【講 師】広瀬 卓也 氏 (株)日本能率協会コンサルティング
生産マネジメント革新本部 ロジスティクスソリューションセンター
チーフコンサルタント

【対 象】・新任の物流現場リーダー、マネジャーおよびリーダー候補
・上記以外で物流現場管理の基礎知識を身につけたい方

プログラムの詳細は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/about/chubu/index.html>

★-----

～確実に3PLプロジェクトを成功に導く重要なポイント～

■「実践 サードパーティーロジスティクスプロバイダーの選定と活用」■

★-----

本セミナーでは、3PL(3rdPartyLogistics)の活用方法を解説いたします。3PLはロジスティクス、SCMの経験に加えて、3PL固有の経験を必要とするプロジェクトです。本セミナーは、3PLプロジェクトを確実に成功するための、様々なポイント、方法を実践的な内容で盛り込んでいます。

【会 期】2010年9月7日(火) 10:00～17:00

【会 場】ウインクあいち(名古屋市中村区)

【参加料】J I L S会員 36,750円(税込) / J I L S会員外 52,500円(税込)

【講 師】藤巻 二三年 氏 (株)日本ロジスティクス研究所 代表取締役

【対 象】・荷主企業の物流、ロジスティクス関連部門管理者および担当者
・物流企業、3PLプロバイダーの企画、運営、営業担当者および経営層
・上記以外で3PLプロジェクトに関する知識を身につけたい方

プログラムの詳細は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/about/chubu/index.html>

■-----
発行：社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝 2 丁目ビル 3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031

<http://www.logistics.or.jp/>
